

## 第3回 放送政策に関する調査研究会

# イギリス・ドイツの 国際放送の現状

平成25年1月23日(水)

NHK放送文化研究所メディア研究部

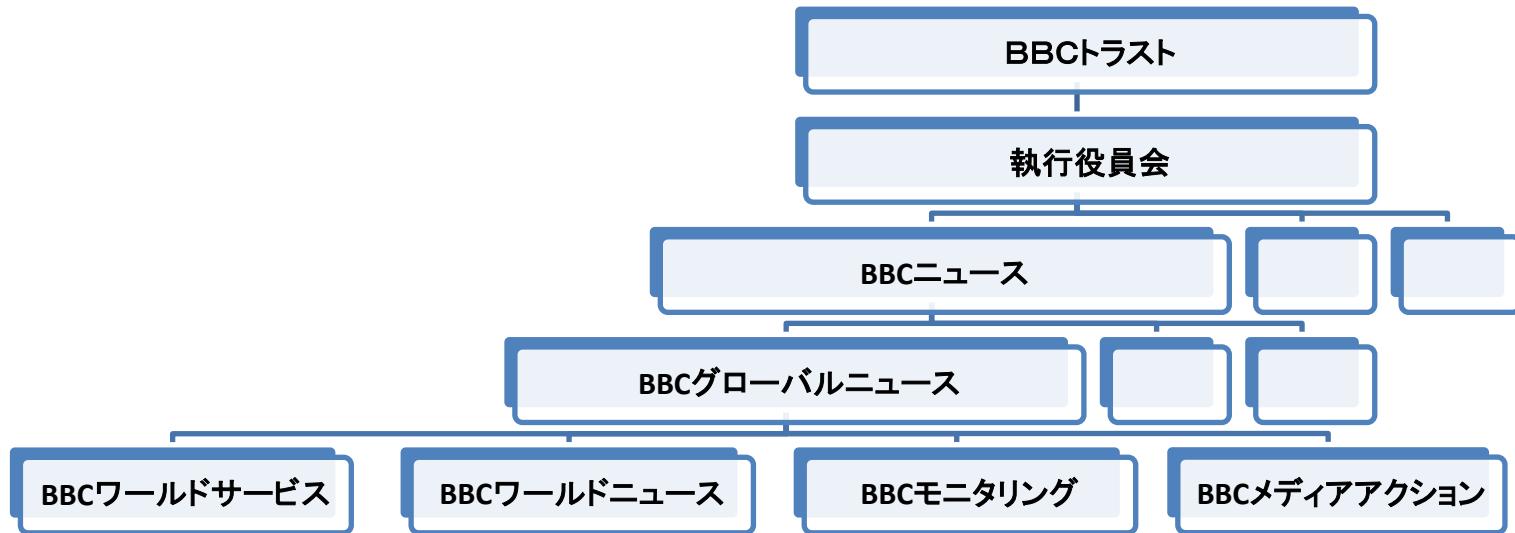
主任研究員 齊藤正幸

# 1. イギリス・ドイツの国際放送の概要

	イギリス	ドイツ
サービス名	BBCワールドサービス	BBCワールドニュース
放送機関	BBC/イギリス放送協会 (公共放送)	BBCグローバルニュース リミテッド (商業放送)
使用メディア	テレビ・ラジオ・ インターネット	テレビ・インターネット
テレビ言語数	2 (アラビア語、 ペルシャ語)	1 (英語)
ラジオ言語数	20	-----
インターネット言語数	28	1 (英語)
財源	政府交付金	広告料・視聴契約料
事業規模※	約346億円	約93億円
サービス開始年	ラジオ1932年、 アラビア語TV2008年、 ペルシャ語TV2009年	テレビ1991年
		ラジオ1953年、 テレビ1992年

※事業規模は2011年度、1£=¥133、1€=¥108換算。交付金以外の収入も含む。  
ドイチュ・ベレは、ドイチュ・ベレ・アカデミーを含む。

## 2. BBCの国際発信組織



事業(組織)名	事業内容
BBCワールドサービス	テレビ・ラジオ・インターネットで合計28言語でサービス実施。外務省からの交付金が財源。2014年度から財源が受信許可料へ移行する。
BBCワールドニュース	英語によるテレビニュースおよびインフォメーションチャンネル。広告料と視聴契約料によって運営されている商業放送。2012年9月に、事業会社がBBCグローバルニュースリミテッドに変更された。
BBCモニタリング	世界中のテレビ、ラジオ等の放送内容やメディアをめぐる動きをモニターする機関。内閣府からの交付金を財源とする。2013年度から受信許可料が財源となる。
BBCメディアアクション	発展途上国のメディア関係者の教育・育成、メディア環境の改善など、メディアに関する国際協力を行う慈善団体で、外務省や国際開発省、EUなど多くの団体や個人からの助成金や寄付金を財源としている。

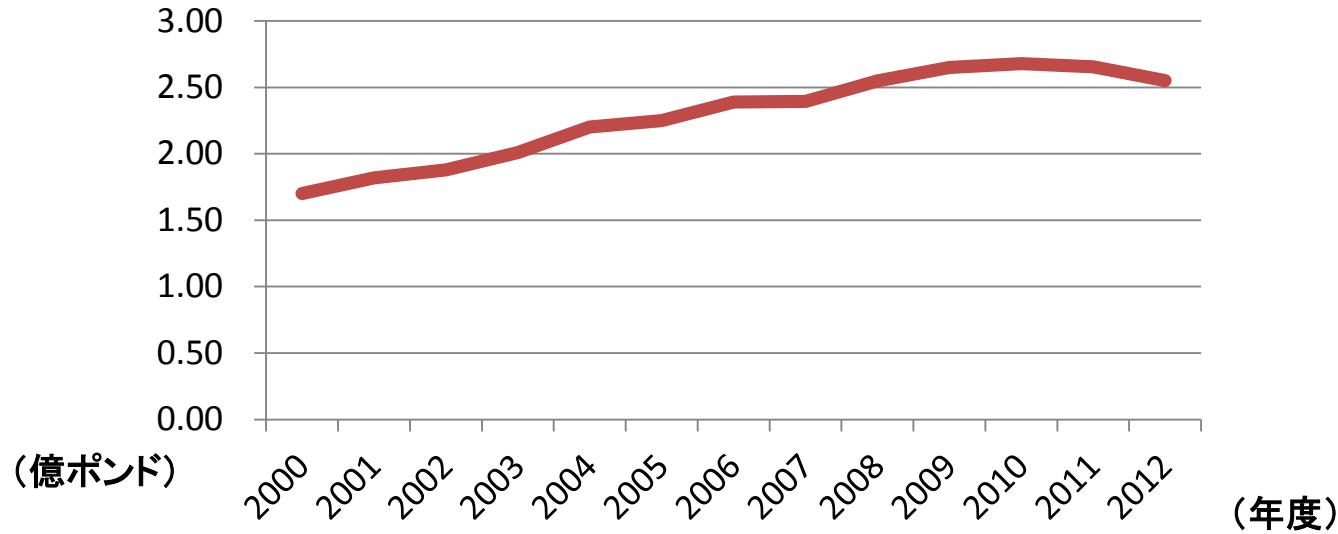
### 3. BBCワールドサービス

#### 3-1. 法的位置づけ

国王の特許状	BBCは、国王の特許状によって設立が規定されている。
文化・メディア・スポーツ省との協定書	特許状の規定に沿ってBBCと文化・メディア・スポーツ省が締結する協定書がある。
外務省との放送協定書	ワールドサービスに関するBBCと外務省の関係は放送協定書に規定されている。

- 文化・メディア・スポーツ省との協定書64条にワールドサービスに関する規定がある。
  - ・BBCがワールドサービスを実施すること[64条(1)]
  - ・ワールドサービスの実施にあたっては外務省と協力しなければならないこと[64条(4)]等が規定されている。
- 外務省との放送協定書には
  - ・外務省が交付金を拠出すること
  - ・外務省とBBCが定期的に会合を持つこと 等が規定されている。
- イギリス外務省は、BBCワールドサービスをブリティッシュ・カウンシルなどと並ぶパブリック・ディプロマシーの機関と位置づけている。

### 3-2. BBCワールドサービスへの交付金額の推移



- 2010年度の交付金は2億6,800万ポンド(約356億円)。2012年度の交付金は2億5,520万ポンド(約339億円)。いずれも1£=¥133換算
- 2010年10月に発表されたキャメロン政権の歳出見直し策により、2011年度以降外務省からの交付金が削減され、2013年度までに、2010年度比で交付金が16%削減されることになった。
- 2014年度以降は、財源が交付金から受信許可料へ変更されることが決まった。

### 3－3. BBCワールドサービスの改編

- 予算削減に対応するため、2011年4月から順次サービス改編を実施

5言語による サービス廃止	アルバニア語、マケドニア語、セルビア語、アフリカ向け ポルトガル語、カリブ海地域向け英語のサービスの全廃
7言語のラジオ放送を廃止し インターネットなど他のサー ビスのみに	中国語、ロシア語、キューバ向けスペイン語、ベトナム語、 ウクライナ語、アゼルバイジャン語、トルコ語のラジオ放 送を廃止し、インターネットサービスのみを継続するなど ラジオ以外のメディアへ移行
6言語の短波放送を廃止し FM放送や、インターネット などのサービスのみに	インドネシア語、キルギス語、ネパール語、スワヒリ語、キ ニヤルワンダ語、キルンディ語の短波放送を廃止し、FM 放送やインターネットなどのサービスのみを継続
ラジオ英語放送の 一部廃止・縮小	ロシアなど旧ソ連諸国向けおよび欧州向け英語放送の 廃止と、アフリカ、アジア向けの英語放送の放送時間の 縮小
要員の削減	スタッフ2,400人のうち650人を削減(25%相当の削 減)

## 4. BBCの国際発信の新戦略

- 財源問題を克服し、発信力強化を図るための新戦略

デジタル4スクリーン戦略	パソコン、タブレット型端末、携帯電話、コネクテッドテレビのデジタル機器を対象としたサービスに力を入れる。具体的には、これらの4媒体に共通なソフトを開発するため、技術およびアプリケーション等の開発を進める。
広告の導入	ワールドサービスのラジオおよびウェブサイトへ広告を導入する。
効率的な業務体制の構築	国内外のニュースの一元的編集体制への移行など業務体制を再構築する。

## 5. BBC国際放送のこれまでの動き

- 言語数を削減し、ラジオからテレビ・インターネットへという流れ

2005年～ 2006年	10言語のサービス全廃 (東欧向け7言語、ギリシャ語、カザフ語、タイ語)
2008年	テレビアラビア語放送開始
2009年	テレビペルシャ語放送開始
2010年	テレビ英語放送BBCワールドニュース黒字化
2011年	交付金削減を受けたサービス改編 (東欧向け3言語などのサービス廃止とラジオのサービス削減)

## 6. ドイチュ・ベレの組織



放送評議会	国民の代表としてドイチュ・ベレを監督する最高意思決定機関。メンバーは17人。内訳は、議会による指名4人、連邦政府による指名3人のほか、宗教、民族、文化、経済、スポーツ、教育など10団体から各1人指名
管理評議会	財務・人事・総務関係の監督をする機関。メンバーは7人。内訳は議会による指名2人、連邦政府による指名1人、放送評議会による指名を受けた団体の代表4人
会長	ドイチュ・ベレの業務執行の責任者。放送評議会によって指名・選出
ドイチュ・ベレ(放送部門)	実務組織の中心となる放送機関。財源は、連邦政府交付金と広告料
ドイチュ・ベレ・アカデミー(教育部門)	発展途上国のメディア開発や技能訓練、ジャーナリスト教育などを行う機関。事業ごとに、経済開発省や外務省、EUなどから拠出される交付金や公的資金で運営

## 7. ドイチュ・ベレの法的位置づけ

ドイチュ・ベレ法	ドイチュ・ベレの存在を規定している連邦法
----------	----------------------

### 主な規定

- ドイチュ・ベレは国際放送を行う非営利の公共放送機関である[1条(1)]
- 独立した運営を行うことを保障されている[1条(2)]
- 活動目的[4条]
  - ① ドイツへの理解促進
  - ② 異なる文化と人々の意見交換と相互理解の促進、および意見交換の場の提供
  - ③ ドイツ語の普及
- 連邦政府や他からの年次交付金や財政的支援によって財源が確保される[45条(1)]

## 8. ドイチュ・ベレの予算

- ドイチュ・ベレの放送部門への2012年度の交付金額は、2億7,100万ユーロ(293億円)
- ドイチュ・ベレの予算は、ドイチュ・ベレが策定する業務計画にもとづいて決められる。業務計画は、ドイチュ・ベレの基本的な組織・業務運営を4年ごとに策定するものである。
- ただし、財源となっている交付金の額については毎年の連邦政府の予算が反映されるため、ドイチュ・ベレは毎年業務計画の調整案を作成する。この調整案は連邦議会と政府に提出され、議会と政府は調整案についてそれぞれ意見を出す。
- ドイチュ・ベレは、連邦議会と政府の意見を考慮に入れながら業務計画の調整案を決定する。その際、ドイチュ・ベレは連邦議会と政府の意見に必ずしも従う必要はなく、自らの責任で調整案を決定する。
- ドイチュ・ベレが決定した調整後の業務計画にもとづき、交付金の額が連邦議会の審議・承認を経て決められる。

## 9. ドイチュ・ベレのサービス改編

●2010年11月にサービス削減方針を発表。ギリシャの財政危機を発端とする連邦政府の財政緊縮策を受けたもの

### 2011年5月に発表されたサービス改編計画

短波放送の削減	①ドイツ語、ロシア語、ペルシャ語、インドネシア語の短波放送の廃止 ②英語はアフリカ向けのみに縮小 その結果、1日あたりの総放送時間を260時間から55時間に縮小
短波送信所の閉鎖と売却	海外にある2か所(ポルトガルとスリランカ)の短波送信所の閉鎖と売却
FM放送の削減	東ヨーロッパ諸国で現地FM送信所からの放送を廃止し、現地提携局からの再送信に移行
インターネットとテレビの拡充	インターネットのホームページ刷新とテレビの多チャンネル化

## 10. ドイチュ・ベレの新戦略

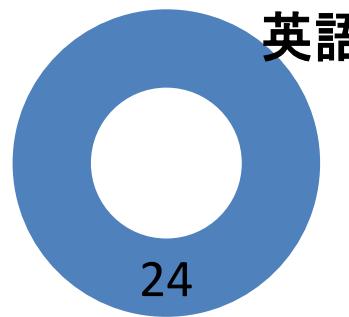
### ●サービス改編に伴う戦略

グローバルアプローチ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ドイツ語および世界の広い地域で使用される英語、スペイン語、アラビア語により、テレビ放送とオンラインサービスで時事問題やニュースをカバーする。</li><li>・テレビを地域別のチャンネル体制にし、各地域ごとに広く使われる言語で放送することで、世界中のより多くの視聴者にとって魅力的なチャンネルとする。</li></ul>
リージョナルアプローチ	グローバルアプローチの対象となる4言語以外の言語による発信戦略。インターネットにより、それぞれの地域のニーズにあった情報提供をすることでユーザーの獲得をめざす。
ターゲットの絞り込み	<ul style="list-style-type: none"><li>・ドイツやヨーロッパに関心のある各地域・国々のオピニオンリーダーを主な対象とする。</li></ul>

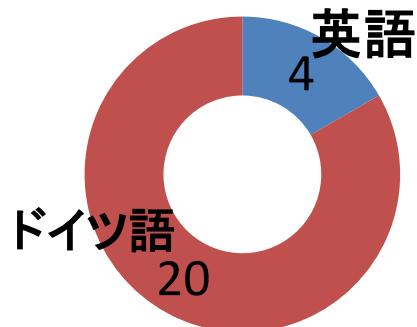
# 11. ドイチュ・ベレのテレビ6チャンネル体制

## ● 地域別チャンネルと言語別1日あたり放送時間

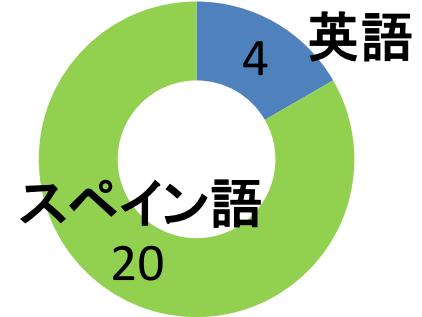
DW(全世界)



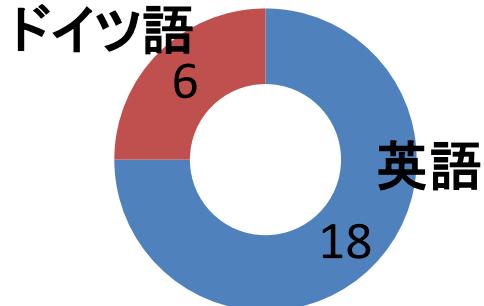
DWアメリカ



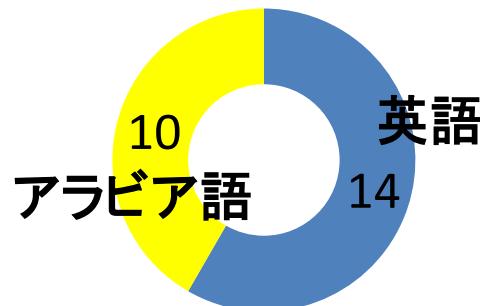
DWラテンアメリカ



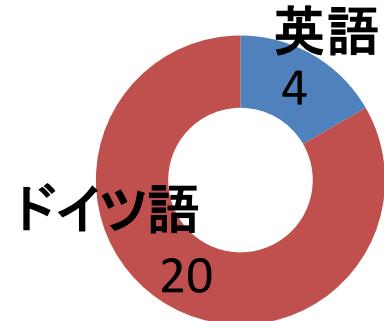
DWヨーロッパ



DWアラビア



DWアジア



## 12. まとめ

- BBCもドイチェ・ベレも予算削減に直面して業務の見直しに踏み切り、より効果の高いサービスにシフトしている。
- 両者ともラジオを削減し、テレビやインターネットのサービス強化の方向をめざしている。
- テレビ国際放送については、英語だけではなく複数言語によるサービス展開を本格化している。

# (参考資料) 主要テレビ国際放送の多言語化の概要

国名	サービス名	放送機関名	チャンネル 使用言語	1日あたり 放送時間	週間視聴者 数	放送 開始年
イギリス	BBCワールド ニュース	BBCグローバル・ ニュース・リミテッド	英語	24時間	8, 000 万人 (2012年3月)	1992
	BBCワールド サービス	BBC	アラビア語	24時間		2008
			ペルシャ語	16時間		2009
ドイツ	ドイチェ・ベレ	ドイチェ・ベレ	英語	最大24時間	2, 500 万人 (2010年)	1992
			ドイツ語	最大20時間		1992
			スペイン語	20時間		1992
			アラビア語	10時間		2005
フランス	フランス24	フランス海外放送会 社 (AEF)	英語	24時間	4, 350 万人 (2011年11月)	2006
			フランス語	24時間		2006
			アラビア語	24時間		2007